



計 量 証 明 書

羊蹄山麓環境衛生組合長
文字 一 志 様

札幌市東区北20条東2丁目2-32
環境クリエイト株式会社
(事業所名) 環境クリエイト株式会社ラボラトリ
(所在地) 札幌市北区北29条西3丁目1-3
(登録番号) 計量証明事業登録 第677号
環境計量士 藤原 絵理子
第3756号(濃度)

試料名	し尿(貯留槽)、脱離液、沈殿池流出水、曝気槽液、放流水
採取場所	羊蹄衛生センター
採取者	環境クリエイト株式会社
採取日	令和3年4月20日
受付日	令和3年4月20日

計量の対象		し尿 (貯留槽)	脱離液	沈殿池流出水	曝気槽液	放流水	単位
採取状況	採取時刻	9:20	9:45	9:30	9:35	9:20	—
	色相	黒褐色	茶褐色	淡黄褐色	茶褐色	淡黄褐色	—
	臭気	し尿臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—
	透視度	—	—	12	—	20	度
水素イオン濃度 (測定時水温)		6.3 (20)	7.4 (20)	6.4 (20)	6.5 (20)	6.6 (20)	— (°C)
浮遊物質		—	420	27	1 700	16	mg/L
化学的酸素要求量		10 000	390	21	—	15	mg/L
生物化学的酸素要求量		15 000	110	81	—	2.1	mg/L
蒸発残留物		40 000	2 500	260	1 900	220	mg/L
強熱減量		36 000	690	120	1 400	100	mg/L
全窒素		—	980	—	—	29	mg/L
アンモニア性窒素		490	900	16	—	10	mg/L
亜硝酸性窒素		—	—	—	0.03	0.02	mg/L
硝酸性窒素		—	—	—	21	15	mg/L
塩化物イオン		440	630	37	—	30	mg/L
大腸菌群数		—	—	—	—	0	個/cm ³
溶存酸素量(DO)		—	—	—	2.3	—	mg/L
ノルマルヘキサン抽出物質含有量		3 300	42	2.0	7.0	—	mg/L

備 考

- ・採取状況及び大腸菌群数は、計量法第107条の計量証明対象外です。



計 量 証 明 書

羊蹄山麓環境衛生組合長
文字 一 志 様

札幌市東区北20条東2丁目2-32
環境クリエイト株式会社
(事業所名) 環境クリエイト株式会社 ラボラトリ
(所在地) 札幌市北区北29条西3丁目1-3
(登録番号) 計量証明事業登録 第677号
環境計量士 藤原 絵理子
第3756号(濃度)

試料名	し尿(貯留槽)、脱離液、沈殿池流出水、曝気槽液、放流水
採取場所	羊蹄衛生センター
採取者	環境クリエイト株式会社
採取日	令和3年5月12日
受付日	令和3年5月12日

計量の対象	し尿 (貯留槽)	脱離液	沈殿池流出水	曝気槽液	放流水	単位	
採取状況	採取時刻	9:15	9:55	9:25	9:35	9:05	—
	色相	茶褐色	茶褐色	淡黄色	褐色	淡黄色	—
	臭気	し尿臭	微し尿臭	無臭	無臭	無臭	—
	透視度	—	—	22	—	26	度
水素イオン濃度 (測定時水温)	6.3 (19)	7.4 (20)	7.3 (20)	7.1 (19)	7.4 (20)	— (°C)	
浮遊物質	—	340	18	2 100	14	mg/L	
化学的酸素要求量	10 000	390	20	—	13	mg/L	
生物化学的酸素要求量	18 000	150	140	—	13	mg/L	
蒸発残留物	37 000	2 600	430	2 400	300	mg/L	
強熱減量	33 000	960	180	1 700	94	mg/L	
全窒素	—	1 000	—	—	48	mg/L	
アンモニア性窒素	610	910	63	—	33	mg/L	
亜硝酸性窒素	—	—	—	0.04	0.02	mg/L	
硝酸性窒素	—	—	—	18	10	mg/L	
塩化物イオン	450	620	70	—	47	mg/L	
大腸菌群数	—	—	—	—	0	個/cm ³	
溶存酸素量(DO)	—	—	—	2.3	—	mg/L	
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	5 600	46	1.0 未満	14	—	mg/L	

備 考

- ・採取状況及び大腸菌群数は、計量法第107条の計量証明対象外です。
- ・濃度が定量下限値未満の場合、定量下限値の数値に未満と付加し表記しました。



計 量 証 明 書

羊蹄山麓環境衛生組合長
文字 一 志 様

札幌市東区北20条東2丁目2-32
環境クリエイト株式会社
(事業所名) 環境クリエイト株式会社 ラボラトリ
(所在地) 札幌市北区北29条西3丁目1-3
(登録番号) 計量証明事業登録 第677号
環境計量士 藤原 絵理子
第3756号 (濃度)

試料名	し尿(貯留槽)、脱離液、沈殿池流出水、曝気槽液、放流水
採取場所	羊蹄衛生センター
採取者	環境クリエイト株式会社
採取日	令和3年6月3日
受付日	令和3年6月3日

計量の対象	し尿 (貯留槽)	脱離液	沈殿池流出水	曝気槽液	放流水	単位	
採取状況	採取時刻	9:10	9:35	9:15	9:25	9:00	—
	色相	灰褐色	茶褐色	黄褐色	茶褐色	淡黄褐色	—
	臭気	し尿臭	微アンモニア臭	無臭	無臭	無臭	—
	透視度	—	—	20	—	25	度
水素イオン濃度 (測定時水温)	5.8 (23)	7.3 (23)	7.3 (23)	7.2 (23)	7.4 (23)	— (°C)	
浮遊物質	—	450	16	2 300	11	mg/L	
化学的酸素要求量	9 100	390	25	—	17	mg/L	
生物化学的酸素要求量	12 000	100	79	—	1.4	mg/L	
蒸発残留物	37 000	2 400	450	2 600	360	mg/L	
強熱減量	33 000	780	170	1 900	120	mg/L	
全窒素	—	890	—	—	74	mg/L	
アンモニア性窒素	330	810	85	—	59	mg/L	
亜硝酸性窒素	—	—	—	0.04	0.03	mg/L	
硝酸性窒素	—	—	—	13	12	mg/L	
塩化物イオン	330	530	83	—	63	mg/L	
大腸菌群数	—	—	—	—	0	個/cm ³	
溶存酸素量 (DO)	—	—	—	2.7	—	mg/L	
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	6 000	42	1.0 未満	26	—	mg/L	

備 考

- ・採取状況及び大腸菌群数は、計量法第107条の計量証明対象外です。
- ・濃度が定量下限値未満の場合、定量下限値の数値に未満と付加し表記しました。



計 量 証 明 書

羊蹄山麓環境衛生組合長
文 字 一 志 様

札幌市東区北20条東2丁目2-32
環境クリエイト株式会社
(事業所名) 環境クリエイト株式会社ラボラトリ
(所在地) 札幌市北区北29条西3丁目1-3
(登録番号) 計量証明事業登録 第677号
環境計量士 藤原 絵理子
第3756号 (濃度)

試料名	し尿(貯留槽)、脱離液、沈殿池流出水、曝気槽液、放流水
採取場所	羊蹄衛生センター
採取者	環境クリエイト株式会社
採取日	令和3年7月8日
受付日	令和3年7月8日

計量の対象	し尿 (貯留槽)	脱離液	沈殿池流出水	曝気槽液	放流水	単位	
採取状況	採取時刻	9:30	9:55	9:25	9:40	9:10	—
	色相	灰褐色	濃褐色	淡黄色	茶褐色	淡黄色	—
	臭気	し尿臭	アンモニア臭	無臭	無臭	無臭	—
	透視度	—	—	30以上	—	30以上	度
水素イオン濃度 (測定時水温)	5.3 (25)	7.3 (25)	6.7 (25)	6.6 (25)	6.9 (25)	— (°C)	
浮遊物質	—	160	6	2100	3	mg/L	
化学的酸素要求量	8600	330	10	—	7.5	mg/L	
生物化学的酸素要求量	9700	350	57	—	0.5未満	mg/L	
蒸発残留物	30000	2100	330	2400	280	mg/L	
強熱減量	26000	780	140	1800	120	mg/L	
全窒素	—	780	—	—	25	mg/L	
アンモニア性窒素	190	650	16	—	11	mg/L	
亜硝酸性窒素	—	—	—	0.07	0.07	mg/L	
硝酸性窒素	—	—	—	16	13	mg/L	
塩化物イオン	370	430	36	—	32	mg/L	
大腸菌群数	—	—	—	—	0	個/cm ³	
溶存酸素量 (DO)	—	—	—	1.5	—	mg/L	
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	4000	54	1.0未満	62	—	mg/L	

備 考

- ・採取状況及び大腸菌群数は、計量法第107条の計量証明対象外です。
- ・濃度が定量下限値未満の場合、定量下限値の数値に未満と付加し表記しました。



計 量 証 明 書

羊蹄山麓環境衛生組合長
文字 一 志 様

札幌市東区北20条東2丁目2-32
環境クリエイト株式会社
(事業所名) 環境クリエイト株式会社ラボラトリ
(所在地) 札幌市北区北29条西3丁目1-3
(登録番号) 計量証明事業登録 第677号
環境計量士 藤原 絵理子
第3756号 (濃度)

試料名	し尿(貯留槽)、脱離液、沈殿池流出水、曝気槽液、放流水
採取場所	羊蹄衛生センター
採取者	環境クリエイト株式会社
採取日	令和3年8月4日
受付日	令和3年8月4日

計量の対象	し尿 (貯留槽)	脱離液	沈殿池流出水	曝気槽液	放流水	単位	
採取状況	採取時刻	9:10	9:50	9:20	9:30	9:05	—
	色相	灰褐色	褐色	淡黄褐色	褐色	淡黄褐色	—
	臭気	し尿臭	微アンモニア臭	無臭	無臭	無臭	—
	透視度	—	—	30以上	—	30以上	度
水素イオン濃度 (測定時水温)	5.3 (24)	7.2 (24)	7.2 (24)	7.2 (24)	7.2 (24)	— (°C)	
浮遊物質	—	620	3	2300	3	mg/L	
化学的酸素要求量	14000	440	13	—	8.7	mg/L	
生物化学的酸素要求量	13000	190	20	—	1.8	mg/L	
蒸発残留物	51000	2300	360	2700	290	mg/L	
強熱減量	44000	1000	130	2000	100	mg/L	
全窒素	—	740	—	—	48	mg/L	
アンモニア性窒素	480	660	54	—	34	mg/L	
亜硝酸性窒素	—	—	—	0.03	0.08	mg/L	
硝酸性窒素	—	—	—	13	10	mg/L	
塩化物イオン	510	410	52	—	37	mg/L	
大腸菌群数	—	—	—	—	0	個/cm ³	
溶存酸素量 (DO)	—	—	—	2.2	—	mg/L	
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	7700	60	1.0未満	23	—	mg/L	

備 考

- ・採取状況及び大腸菌群数は、計量法第107条の計量証明対象外です。
- ・濃度が定量下限値未満の場合、定量下限値の数値に未満と付加し表記しました。



計 量 証 明 書

羊蹄山麓環境衛生組合長
文字 一 志 様

札幌市東区北20条東2丁目2-32
環境クリエイト株式会社
(事業所名) 環境クリエイト株式会社ラボラトリ
(所在地) 札幌市北区北29条西3丁目1-3
(登録番号) 計量証明事業登録 第677号
環境計量士 藤原 絵理子
第3756号 (濃度)

試料名	し尿(貯留槽)、脱離液、沈殿池流出水、曝気槽液、放流水
採取場所	羊蹄衛生センター
採取者	環境クリエイト株式会社
採取日	令和3年9月1日
受付日	令和3年9月1日

計量の対象	し尿 (貯留槽)	脱離液	沈殿池流出水	曝気槽液	放流水	単位	
採取状況	採取時刻	9:15	9:50	9:20	9:30	9:05	—
	色相	灰褐色	茶褐色	淡黄褐色	褐色	淡黄褐色	—
	臭気	し尿臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—
	透視度	—	—	30以上	—	30以上	度
水素イオン濃度 (測定時水温)	5.3 (23)	7.3 (23)	7.0 (23)	6.6 (23)	7.0 (23)	— (°C)	
浮遊物質質量	—	330	4	2000	4	mg/L	
化学的酸素要求量	11000	330	9.4	—	8.5	mg/L	
生物化学的酸素要求量	12000	110	34	—	0.9	mg/L	
蒸発残留物	40000	2100	330	2400	320	mg/L	
強熱減量	35000	650	160	1800	160	mg/L	
全窒素	—	750	—	—	45	mg/L	
アンモニア性窒素	300	650	24	—	22	mg/L	
亜硝酸性窒素	—	—	—	0.04	0.08	mg/L	
硝酸性窒素	—	—	—	21	21	mg/L	
塩化物イオン	410	430	40	—	37	mg/L	
大腸菌群数	—	—	—	—	0	個/cm ³	
溶存酸素量 (DO)	—	—	—	1.5	—	mg/L	
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	5900	37	1.0未満	18	—	mg/L	

備 考

- ・採取状況及び大腸菌群数は、計量法第107条の計量証明対象外です。
- ・濃度が定量下限値未満の場合、定量下限値の数値に未満と付加し表記しました。



計 量 証 明 書

羊蹄山麓環境衛生組合長
文字 一 志 様

札幌市東区北20条東2丁目2-32
環境クリエイト株式会社
(事業所名) 環境クリエイト株式会社ラボラトリ
(所在地) 札幌市北区北29条西3丁目1-3
(登録番号) 計量証明事業登録 第677号
環境計量士 藤原 絵理子
第3756号 (濃度)

試料名	し尿(貯留槽)、脱離液、沈殿池流出水、曝気槽液、放流水
採取場所	羊蹄衛生センター
採取者	環境クリエイト株式会社
採取日	令和3年10月6日
受付日	令和3年10月6日

計量の対象	し尿 (貯留槽)	脱離液	沈殿池流出水	曝気槽液	放流水	単位	
採取状況	採取時刻	9:15	9:55	9:20	9:30	9:05	—
	色相	茶褐色	茶褐色	淡黄褐色	褐色	淡黄褐色	—
	臭気	し尿臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—
	透視度	—	—	30以上	—	30以上	度
水素イオン濃度 (測定時水温)	5.4 (21)	7.2 (21)	6.7 (21)	6.5 (21)	7.0 (21)	— (°C)	
浮遊物質	—	180	9	2100	5	mg/L	
化学的酸素要求量	11000	270	11	—	7.5	mg/L	
生物化学的酸素要求量	12000	91	62	—	1.9	mg/L	
蒸発残留物	42000	2000	440	2500	330	mg/L	
強熱減量	36000	650	200	1800	120	mg/L	
全窒素	—	730	—	—	26	mg/L	
アンモニア性窒素	310	630	21	—	11	mg/L	
亜硝酸性窒素	—	—	—	0.05	0.06	mg/L	
硝酸性窒素	—	—	—	27	13	mg/L	
塩化物イオン	310	400	40	—	26	mg/L	
大腸菌群数	—	—	—	—	0	個/cm ³	
溶存酸素量 (DO)	—	—	—	2.1	—	mg/L	
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	5900	16	1.0未満	17	—	mg/L	

備 考

- ・採取状況及び大腸菌群数は、計量法第107条の計量証明対象外です。
- ・濃度が定量下限値未満の場合、定量下限値の数値に未満と付加し表記しました。



計 量 証 明 書

羊蹄山麓環境衛生組合長
文字一志様

札幌市東区北20条東2丁目2-32
環境クリエイト株式会社
(事業所名) 環境クリエイト株式会社 ラボラトリ
(所在地) 札幌市北区北29条西3丁目1-3
(登録番号) 計量証明事業登録 第677号
環境計量士 藤原 絵理子
第3756号 (濃度)

試料名	し尿(貯留槽)、脱離液、沈殿池流出水、曝気槽液、放流水
採取場所	羊蹄衛生センター
採取者	環境クリエイト株式会社
採取日	令和3年11月10日
受付日	令和3年11月10日

計量の対象	し尿 (貯留槽)	脱離液	沈殿池流出水	曝気槽液	放流水	単位	
採取状況	採取時刻	9:10	10:55	9:20	9:30	9:05	—
	色相	灰褐色	茶褐色	淡黄褐色	褐色	淡黄褐色	—
	臭気	し尿臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—
	透視度	—	—	28	—	30以上	度
水素イオン濃度 (測定時水温)	5.5 (21)	7.2 (21)	6.8 (21)	6.8 (21)	7.0 (21)	— (°C)	
浮遊物質量	—	400	14	1900	9	mg/L	
化学的酸素要求量	10000	320	18	—	15	mg/L	
生物化学的酸素要求量	9200	140	82	—	2.7	mg/L	
蒸発残留物	42000	1900	380	2300	270	mg/L	
強熱減量	36000	620	140	1600	93	mg/L	
全窒素	—	620	—	—	32	mg/L	
アンモニア性窒素	220	570	29	—	17	mg/L	
亜硝酸性窒素	—	—	—	0.03	0.04	mg/L	
硝酸性窒素	—	—	—	22	13	mg/L	
塩化物イオン	230	380	49	—	36	mg/L	
大腸菌群数	—	—	—	—	0	個/cm ³	
溶存酸素量 (DO)	—	—	—	2.9	—	mg/L	
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	12000	33	1.0未満	13	—	mg/L	

備 考

- ・採取状況及び大腸菌群数は、計量法第107条の計量証明対象外です。
- ・濃度が定量下限値未満の場合、定量下限値の数値に未満と付加し表記しました。

令和3年12月21日



計 量 証 明 書

羊蹄山麓環境衛生組合長
文字 一 志 様

札幌市東区北20条東2丁目2-32
環境クリエイト株式会社
(事業所名) 環境クリエイト株式会社ラボラトリ
(所在地) 札幌市北区北29条西3丁目1-3
(登録番号) 計量証明事業登録 第677号
環境計量士 藤原 絵理子
第3756号 (濃度)

試料名	し尿(貯留槽)、脱離液、沈殿池流出水、曝気槽液、放流水
採取場所	羊蹄衛生センター
採取者	環境クリエイト株式会社
採取日	令和3年12月8日
受付日	令和3年12月8日

計量の対象	し尿 (貯留槽)	脱離液	沈殿池流出水	曝気槽液	放流水	単位	
採取状況	採取時刻	9:15	9:50	9:20	9:30	9:05	—
	色相	灰褐色	茶褐色	淡黄褐色	褐色	淡黄褐色	—
	臭気	し尿臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—
	透視度	—	—	28	—	30以上	度
水素イオン濃度 (測定時水温)	6.3 (20)	7.2 (20)	5.7 (20)	5.2 (20)	6.6 (20)	— (°C)	
浮遊物質量	—	200	19	2100	10	mg/L	
化学的酸素要求量	11000	300	18	—	11	mg/L	
生物化学的酸素要求量	11000	94	36	—	1.0	mg/L	
蒸発残留物	36000	1900	350	2500	290	mg/L	
強熱減量	31000	600	200	2000	140	mg/L	
全窒素	—	700	—	—	22	mg/L	
アンモニア性窒素	480	650	7.9	—	4.5	mg/L	
亜硝酸性窒素	—	—	—	0.59	0.03	mg/L	
硝酸性窒素	—	—	—	28	16	mg/L	
塩化物イオン	350	470	42	—	33	mg/L	
大腸菌群数	—	—	—	—	0	個/cm ³	
溶存酸素量 (DO)	—	—	—	2.9	—	mg/L	
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	3500	25	1.0未満	19	—	mg/L	

備 考

- ・採取状況及び大腸菌群数は、計量法第107条の計量証明対象外です。
- ・濃度が定量下限値未満の場合、定量下限値の数値に未満と付加し表記しました。



計 量 証 明 書

羊蹄山麓環境衛生組合長
文字 一 志 様

札幌市東区北20条東2丁目2-32
環境クリエイト株式会社
(事業所名) 環境クリエイト株式会社 ラボラトリ
(所在地) 札幌市北区北29条西3丁目1-3
(登録番号) 計量証明事業登録 第677号
環境計量士 藤原 絵理子
第3756号 (濃度)

試料名	し尿(貯留槽)、脱離液、沈殿池流出水、曝気槽液、放流水
採取場所	羊蹄衛生センター
採取者	環境クリエイト株式会社
採取日	令和4年1月12日
受付日	令和4年1月12日

計量の対象	し尿 (貯留槽)	脱離液	沈殿池流出水	曝気槽液	放流水	単位	
採取状況	採取時刻	9:15	9:45	9:35	9:25	9:10	—
	色相	灰褐色	茶褐色	淡黄褐色	茶褐色	淡黄色	—
	臭気	し尿臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—
	透視度	—	—	21	—	30以上	度
水素イオン濃度 (測定時水温)	6.4 (18)	7.5 (18)	6.7 (18)	6.3 (18)	7.3 (18)	— (°C)	
浮遊物質量	—	170	20	1900	9	mg/L	
化学的酸素要求量	11000	290	12	—	7.6	mg/L	
生物化学的酸素要求量	11000	62	5.6	—	0.5	mg/L	
蒸発残留物	34000	2200	260	2200	210	mg/L	
強熱減量	30000	570	120	1700	92	mg/L	
全窒素	—	930	—	—	10	mg/L	
アンモニア性窒素	470	750	1.5	—	0.7	mg/L	
亜硝酸性窒素	—	—	—	0.08	0.01未満	mg/L	
硝酸性窒素	—	—	—	17	8.0	mg/L	
塩化物イオン	380	550	27	—	23	mg/L	
大腸菌群数	—	—	—	—	0	個/cm ³	
溶存酸素量 (DO)	—	—	—	2.6	—	mg/L	
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	3900	24	1.0未満	16	—	mg/L	

備 考

- ・採取状況及び大腸菌群数は、計量法第107条の計量証明対象外です。
- ・濃度が定量下限値未満の場合、定量下限値の数値に未満と付加し表記しました。



計 量 証 明 書

羊蹄山麓環境衛生組合長
文字 一 志 様

札幌市東区北20条東2丁目2-32
環境クリエイト株式会社
(事業所名) 環境クリエイト株式会社 ラボラトリ
(所在地) 札幌市北区北29条西3丁目1-3
(登録番号) 計量証明事業登録 第677号
環境計量士 第3756号 (濃度) 藤原 絵理子

試料名	し尿（貯留槽）、脱離液、沈殿池流出水、曝気槽液、放流水
採取場所	羊蹄衛生センター
採取者	環境クリエイト株式会社
採取日	令和4年2月2日
受付日	令和4年2月2日

計量の対象	し尿 (貯留槽)	脱離液	沈殿池流出水	曝気槽液	放流水	単位	
採取状況	採取時刻	9:15	9:50	9:20	9:30	9:05	—
	色相	茶褐色	黒褐色	淡褐色	褐色	淡褐色	—
	臭気	し尿臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—
	透視度	—	—	20	—	26	度
水素イオン濃度 (測定時水温)	6.7 (21)	7.3 (21)	6.2 (21)	5.6 (21)	6.7 (21)	— (°C)	
浮遊物質質量	—	350	23	1800	13	mg/L	
化学的酸素要求量	11000	360	18	—	11	mg/L	
生物化学的酸素要求量	14000	60	52	—	0.8	mg/L	
蒸発残留物	29000	2300	350	2200	280	mg/L	
強熱減量	25000	620	170	1600	140	mg/L	
全窒素	—	870	—	—	28	mg/L	
アンモニア性窒素	650	800	10	—	6.4	mg/L	
亜硝酸性窒素	—	—	—	0.07	0.04	mg/L	
硝酸性窒素	—	—	—	30	18	mg/L	
塩化物イオン	340	600	40	—	33	mg/L	
大腸菌群数	—	—	—	—	0	個/cm ³	
溶存酸素量 (DO)	—	—	—	3.1	—	mg/L	
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	3300	30	1.0 未満	20	—	mg/L	

備 考

- ・採取状況及び大腸菌群数は、計量法第107条の計量証明対象外です。
- ・濃度が定量下限値未満の場合、定量下限値の数値に未満と付加し表記しました。



計 量 証 明 書

羊蹄山麓環境衛生組合長
文 字 一 志 様

札幌市東区北20条東2丁目2-32
環境クリエイト株式会社
(事業所名) 環境クリエイト株式会社 ラボラトリ
(所在地) 札幌市北区北29条西3丁目1-3
(登録番号) 計量証明事業登録 第677号
環境計量士 第3756号 (濃度) 藤原 絵理子

試料名	し尿（貯留槽）、脱離液、沈殿池流出水、曝気槽液、放流水
採取場所	羊蹄衛生センター
採取者	環境クリエイト株式会社
採取日	令和4年3月2日
受付日	令和4年3月2日

計量の対象	し尿 (貯留槽)	脱離液	沈殿池流出水	曝気槽液	放流水	単位	
採取状況	採取時刻	9:05	9:35	9:15	9:25	9:05	—
	色相	灰褐色	濃褐色	淡褐色	茶褐色	淡褐色	—
	臭気	し尿臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—
	透視度	—	—	18	—	30以上	度
水素イオン濃度 (測定時水温)	6.2 (20)	7.4 (20)	5.7 (20)	5.6 (20)	6.8 (20)	— (°C)	
浮遊物質	—	370	14	1700	10	mg/L	
化学的酸素要求量	11000	360	12	—	8.1	mg/L	
生物化学的酸素要求量	20000	86	15	—	0.7	mg/L	
蒸発残留物	46000	2600	370	2100	290	mg/L	
強熱減量	41000	730	180	1600	120	mg/L	
全窒素	—	970	—	—	19	mg/L	
アンモニア性窒素	500	840	3.1	—	1.7	mg/L	
亜硝酸性窒素	—	—	—	0.06	0.01未満	mg/L	
硝酸性窒素	—	—	—	28	15	mg/L	
塩化物イオン	400	620	36	—	28	mg/L	
大腸菌群数	—	—	—	—	0	個/cm ³	
溶存酸素量 (DO)	—	—	—	2.7	—	mg/L	
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	10000	560	1.0未満	13	—	mg/L	

備 考

- ・採取状況及び大腸菌群数は、計量法第107条の計量証明対象外です。
- ・濃度が定量下限値未満の場合、定量下限値の数値に未満と付加し表記しました。